

人にも環境にもやさしい会社 安心して暮らせる 地盤づくりを提案

サポートホールド

サポートホールド(営業所：横浜
市泉区上飯田町、田口浩之社長、
045・303・5613、[http://
www.sphold.jp/](http://www.sphold.jp/))は、神奈川、東京
エリアを中心に、地盤補強工事、地
質調査業を営んでいる。

同社は顧客の健康と環境に配慮
した最適の地盤工事工法の提案に
尽力している。たとえば、セメント
系の地盤補強は行っていない。セ
メント安定処理により土中の三価
クロムが発ガン性物質であ
る六価クロムに変わって流
出する危険性を指摘されて
おり、土壌汚染の可能性があ
るからだ。

地盤補強工事の工法とし
て、同社では鋼管杭工法と天
然砕石パイル工法の2種類
の工法を主として取扱って
いる。

鋼管杭工法は鋼管を地盤
に回転圧入し、支持地盤に着
底させる施工法である。残土
処分が不要で、土壌汚染の心
配がないことから環境配慮
にもすぐれ、また、軟弱な地
盤や狭小地にも対応可能だ。

天然砕石パイル工法は硬
化剤を一切使用しない天然
砕石のみを活用した地盤改
良の工法である。地盤に孔を
掘り、天然砕石を投入して、
その砕石を投入することに
圧力をかけて、掘削した壁に
砕石をくい込ませていく工
法である。使用する砕石は自
然石のみ。100%の自然素

材と地盤の特性を上手く活用して
いるので地震に強く土壌も汚染せ
ず、土地の資産価値を守る環境保
全型地盤改良工法である。
また、田口社長は「人材育成」を
主眼とした経営に取組む。「環境
を良くするのも悪くなるのも、そ
こに関わる人間次第です。従業員
が幸せでないと、お客様を幸せに
はできません」と田口社長は熱く
語る。



田口浩之社長



同社の作業車